

【研修2日目】

稻造さん、先祖の苦難、亡き母への思慕、信仰、そして晩年の苦悩。



ガイドの大先輩方、同僚の前でのガイドは緊張でしたが学びでした。



【アンケート結果】

研修会アンケートにご回答いただきありがとうございました。集計結果は以下のとおりです。（回答数19名）

- Q1. 移動研修見学スポットの構成について 良い95% 無回答5%
(主な意見) ・東和の知らなかった歴史文化を知った。・普段なかなか行けない場所で良かった。
- Q2. 14日のスポットで興味があった場所は？ 三熊野神社17人 旧小原家8人 丹内山神社13人
(主な意見) ・特に丈六の毘沙門天立像は迫力があった。・丹内山神社の御朱印が欲しかった。
- Q3. 研修の時間設定は？ 良い100%
(主な意見) 各施設の時間、移動に有する時間を良くつかんで時間運営がうまかった。
- Q4. 花巻ガイドの案内は如何でしたか？
(主な意見) ・メンバー毎に特徴がある印象が強かった。・花巻の方言が良かった。・マイクを使った話し方、伝え方を工夫されたい。
- Q5. 交流会、会費設定は如何でしたか？ 良い63% 無回答37%
(主な意見) ・初めての鹿踊を見、大変感銘した。・皆さんのおもてなしの心を感じました。
- Q6. 15日の研修は如何でしたか。
(主な意見) ・土沢のまちあるき良かったです。・河東薈4合瓶を購入しました。・新渡戸記念館の2人の説明は大変勉強になりました。・ガイドの方々が勉強されたことが伝わった。
- Q7. 気になった点、改善点など
(主な意見) ・会費の集め方、一度の集金だと良かった。・花巻は「街」と「自然」が共存していると感じた。・今後の研修は汗をかかない時期にして欲しいです。・国宝級の宝物が点在する花巻市は奥深いですね。スポーツの聖地ともなり今売り出し中です。

～編集後記～



今回も広報部員の情熱により、「通信 イギリス海岸 第3号」をみな様にお届けすることができました。さて賢治先生の時代、夏になると花巻女学校の生徒は三陸海岸へ海浜学校に行き、農学校に通う貧しい農家の子弟は、イギリス海岸で賢治先生から「ここは大昔、海の渚だった所だ。」と教えられながら、海水浴に興じたという。その大昔第3紀には、北上川西岸が陸地の果てであり、そこから眺める東の現在の陸地はゴンドアナ大陸が移動して来て、さらに海中から隆起してできた陸地だと賢治先生は考えていたということが、夏になると思い出されます。

【発行】令和7年8月12日 岩手県観光ガイド連絡協議会事務局
花巻市葛3-183-1 一般社団法人花巻観光協会
担当：花巻おもてなし観光ガイドの会広報部会
部会長 大森松司、部員 菊池知子、佐藤正恵、沖村正行



昨年、今年と無事終了できました。ご参加いただいた皆様のご協力に感謝申し上げます！
(事務局小島田)

研修2日目、小雨の中、歴史と文化が息づく土沢商店街の散策の中で、猿館酒店でお酒のつもりを絞る「槽（ふね）」を見学、地域の魅力再発見！その後、新花巻駅のステップイン花巻を訪れ、新渡戸記念館では、先祖と国際人新渡戸稻造の足跡に触れ、研修の理解が深まった1日となりました。（菊池知子）



研修会では、ガイドの人柄が現れ、方言も心がほっこりしました。新渡戸記念館も我々も勉強になりました。交流会でも皆さん一緒に絆が深まりました。本当にありがとうございました。大場由実子



花巻おもてなし観光ガイド通信

イギリス海岸 第3号



令和7年度総会・情報交換会・研修会を開催しました！

岩手県観光ガイド連絡協議会
会長 高橋孝子



去る7月14日と15日の二日間、令和7年度総会並びに研修会が、東和温泉を会場に開催されました。ご多忙のなか、来賓として花巻市観光課長 松田様、岩手県観光協会高橋志穂様、花巻観光協会会長高田様をお迎えし、また当会員多数のご出席に改めて紙面をお借りして感謝申し上げます。

総会ではすべての議案をご承認いただき、審議も皆様のご協力でスムーズに進行できました。

この会が発足して二十数年が経過し、発足当時は社会情勢や観光客のニーズも著しく変化を遂げている昨今、従来の会の在り方を踏襲しつつも時代に沿った取り組みが必要と考えます。会の名称も変わり、今まで年2回行っていた研修も1回に改めるなど、二十年を節目に今後事務局を担当する会の負担軽減も考慮しながら、この会をさらに盛り上げていけたらと思います。

情報交換会では各ガイドの皆様から報告がありましたが、人材不足やガイドの高齢化が共通の課題を感じました。

今回の研修は文化財の多い東和町をメインに企画させていただきました。今取り組まれている「持続可能な社会」の実現に向け、地域の歴史や文化を守り保護し、世界遺産や歴史的建造物・伝統文化を次世代に引き継ぎ伝えることが「観光のSDGs」に繋がると思います。夜の交流会では、花巻の郷土芸能「春日流鹿踊」の庭元である落合鹿踊保存会による鹿踊をご覧いただきました。勇壮な舞は見事で、長いササラを背負い若者が伝統を継承していることに感動しました。二日目の研修は、東和の街並みを歩き、最後は新渡戸記念館で終了となりました。

今後も岩手の観光を後押しし、旅のお手伝いをさせていただきながら地域の魅力を情報発信し「おもてなしの心」でお迎えしたいと思います。天候不順でご苦労をおかけいたしましたが、花巻のガイド一同心を込めてご案内させていただきました。楽しんでいただけたなら幸いです。

改めてご参加いただきありがとうございました。

【ご参加いただいた皆様】※総会のみ出席含む

No	団体名	参加人数
1	岩手県観光協会部長代理 高橋志穂様	1名
2	天台寺観光ボランティアガイドの会	1名
3	盛岡ふるさとガイドの会	3名
4	盛岡善意ガイドの会	2名
5	みずさわ観光サポーターの会	1名
6	古都ひらいすみガイドの会	1名
7	いわいの里ガイドの会	6名
8	陸前高田観光・震災語り部の会	1名
9	釜石観光ガイド会	1名
10	遠野ふるさと観光ガイドの会	6名
11	稻瀬町歴史遺産ガイドボランティアの会	1名
12	八幡平市観光協会	1名
13	遠野市観光協会	1名
14	花巻おもてなし観光ガイドの会	13名
15	花巻観光協会	3名
合計		42名



松田観光課長様



高田観光協会会長様

夏後12:30より、梅雨空の暑い中、地元東和交通さんのバスで移動研修が行われました。車中など案内は両日とも東和出身のガイドを中心に宮司さんや保存会の方々にもお世話になりました。棚田が広がる大自然の中悠久の歴史を感じた時間でした。（佐藤正恵）



総会の様子

【情報交換会】参加11団体から活動状況や課題を報告、情報共有されました。



会員団体個々に異なるガイド活動の情報共有、意見交換の場となりました。今後の連携が期待されます。

岩手県観光ガイド連絡協議会 令和7年度 研修会実施報告

7月14日の研修は41名、交流会に38名、7月15日の研修には21名と多くの参加をいただきました。途中雨がぱらつきましたが充実した研修交流会となりました。

研修・交流会スケジュール

7/14 (月)
9:30 東和温泉集合
10:00 総会（東和温泉大広間）
10:30 情報交換会
11:30 昼食
12:30 研修スタート、大型バス1台
12:45 三熊野神社・毘沙門堂
13:50 旧小原家住宅
14:30 丹内山神社
17:30 交流会、宿泊はフォルクローフ花巻東和
7/15 (火)
9:00 研修スタート、中型バス1台
9:10 土沢商店街まちあるき
9:55 新花巻駅ステップイン花巻
10:30 花巻新渡戸記念館
12:00 花巻駅、その後東和温泉解散

東和地区内の賢治さんの見た風景を中心にご案内しました。他にも見所ありますから、まだおでってくなんせ！ 菅野 和



研修は三熊野神社毘沙門堂から。伊藤宮司さまより説明いただきました。



旧小原家住宅では保存会の小原さまより説明をいただきました。

丹内山神社太鼓橋で集合写真、胎内くぐりを体験。



【交流会】 花巻観光協会佐々木専務が乾杯！会員相互の交流を深めました。

心配していた雨ニモマケズ全ての日程を終了し、ゆっくりと東和の温泉につかった後、佐々木専務の乾杯の合図で交流会が始まりました。賢治さんに扮した沖村ガイドの朗読、春日流落合鹿踊の演舞、及び記念撮影、花巻ガイドの会による北酒場のダンス（フラワーロールちゃんも登場）で会を盛り上げました。

遠野ガイドの会の細越澤さんの語り部は飲食を忘れ、聞き入ってしまいました。座席をくじにしたことで、いろいろな方々と交流でき、有意義な楽しい時間となりました。（沖村正行）



みんなで乾杯!! 様々なアトラクションで交流会は盛り上がりました。



県指定無形民俗文化財「春日流落合鹿踊」は迫力満点！集合写真で良い思い出に。

ダンス練習でみんなの気持ちが一つに。ワンチームでこれからも。
太田恵子

今回、幸運な事に花巻・早池峰の“妖精”になることができました！
鈴木喜博



遠野 細越澤さまの語り部、佐藤副会長の締めの挨拶でお開きとなりました。

花巻公認キャラ「フラワーロールちゃん」世界平和を夢見る花巻早池峰の妖精

交流会では、東和温泉を訪れていた花巻歴代会長の福盛田弘様と偶然遭遇。旧知のベテランガイドの皆さんに会場に呼び込まれ、県連発足当時から活躍していたレジェンドガイドの写真撮影となりました！

